



市議会ホームページ
二次元コード

令和3年第4回定例会

新型コロナウイルス関連対策予算などの 全議案28件を可決



令和4年国分寺市消防団出初式(国分寺駅北口駅前広場)

主な内容

- ⇒ 各委員会における質疑等【要旨】 2～3面
- ⇒ 20人の議員が一般質問を行い、市長等と議論 4～8面
- ⇒ 議案審議結果など 10面

2月20日に「日曜議会」を開催します。
身近な、開かれた議会を目指します。

(詳細は9面へ👉)



令和3年第4回定例会について、11月29日(月)から12月20日(月)までの会期22日間で開催しました。

国分寺市議会では、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策を徹底しております。(詳細は3面へ👉)



提案議案等 を問う

令和3年 第4回定例会 各委員会における質疑等【要旨】

各議案等の要旨や結果は、10面をご覧ください。

総務委員会

【議案の審査】

■議案第79号 国分寺市営住宅条例の一部を改正する条例について

Q 今回の改正で新たに加わる同居者の要件に該当するためには、国分寺市パートナーシップ制度に基づく宣誓を行っている必要があるか。

A 宣誓を行っている必要がある。

Q 市民への周知はどのようにするのか。

A 次回募集を行う段階で広報していきたい。

■議案第80号 国分寺市立市民農園条例の一部を改正する条例について

Q 廃止となる西恋ヶ窪市民農園の区画数と利用者への周知はどのようにしているのか。

A 区画数は115区画で、利用者には令和3年9月下旬に通知している。

■議案第95号 指定管理者の指定について

Q いずみホールの指定管理に係る協定書について、今回独自に盛り込んだ項目はあるのか。

A 契約管財課が作成している協定書のひな形に、いずみホールの管理運営に必要な項目を独自に盛り込んで作成している。

■議案第98号 動産の買入れについて

Q 消防ポンプ車の買い替えに伴い、既存の消防ポンプ車の取扱いはどうなるのか。

A 売却の手続きを進めていきたいと考えている。

■議案第78号ほか4件の議案を審査

【報告事項】

・普通財産「旧ひよし保育園用地」の売却について
・国分寺市「すべての人を大切にすまちな宣言」(案)パブリック・コメントの意見について など



国分寺市立いずみホール

厚生文教委員会

【議案の審査】

■議案第81号 国分寺市国民健康保険条例の一部を改正する条例について

Q 国民健康保険税の課税限度額を令和4年度に改定する理由や市の考え方は。

A 令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響を考え改定を見送ったが、令和4年度はコロナ禍でも課税限度額に達する収入を継続できる方は、地方自治法施行令の改正と各市の状況を踏まえ、ご負担をお願いしたいと考えている。

■議案第82号 国分寺市特殊疾病者福祉手当条例の一部を改正する条例について

Q 条例改正の意義や効果はどのようなものか。

A 年2回支給の手当を年3回にすることで、生活に必要な支出に活用しやすいと考えている。

■議案第83号 国分寺市高齢者在宅サービスセンター条例の一部を改正する条例について

Q 「介護老人保健施設すこやか」における通所リハビリテーションの定員を増員し、「高齢者在宅サービスセンターふれあい」における通所介護の定員を減員することによる影響は。

A 通所介護の稼働率が少し低いため、大きな影響はなく、個別に対応及び調整していく。

■議案第97号 指定管理者の指定について

Q 令和4年4月1日からの指定管理者変更について、光町学童保育所等の保護者への周知は。

A 人員体制が固まった時期を見て保護者に運営体制を報告する場を設定する予定。

■議案第84号ほか4件の議案を審査

【報告事項】

・史跡武蔵国分寺跡公園用地の買収について など



国分寺市立ひかり児童館・第一光町学童保育所

建設環境委員会

【議案の審査】

■議案第86号 国分寺市下水道条例の一部を改正する条例について

Q スマートフォン決済以外に新たな決済手段として何か想定するところはあるのか。

A 現時点で具体的なものは無いが、新たな決済サービスが登場しても、今回の改正内容で対応することができる。

■議案第87号 国分寺市立公園条例の一部を改正する条例について

Q どのようなコンセプトで設計したのか。

A コンセプトは史跡群と新しい街が融合し、歴史を感じながら鑑賞してもらえる公園。市と協議しながら事業者が設計を行った。

■議案第93号 市道路線の一部廃止について

Q 当該路線について、歩行空間を確保することのことが、今後の計画を教えてください。

A 来年度において予算が認定され次第、1.5メートル程度の歩行空間を確保できるよう整備していく予定。

■議案第85号を審査

【調査事項】

・都市計画マスタープランに掲げる土地利用計画の見直しについて

Q 令和4年1月に開催される市民懇談会の主な議題を教えてください。

A 歩行環境の安全確保についての予定。

【報告事項】

・国分寺市バリアフリー基本構想(素案)について
・国分寺市道路・交通網計画(素案)について など



委員会視察風景「市道西150号線」

公共施設等総合管理特別委員会

【報告事項】

・現庁舎用地の利活用について

Q 現庁舎用地利活用基本計画の素案作成に当たっては、市民意見の延長線上の作成となるよう、積み上げ型の市民参加となることを求める。

A 素案作成に向けた市民参加は市内7か所程度で行うことを考えている。市民参加の実施に当たっては、今まで出された意見などの情報提供を最大限行い、今まで積み上げたものの延長線上で素案を作成することについて、丁寧に考えていきたい。

Q これからの将来を担う若い世代の声を聞く機会も必要ではないか。

A 多機能化の面で、若い世代がどのような機能があれば施設をより利用するかという点で学校を通じて情報収集することは可能と考える。

Q 市民参加では、図書館に関してはどのように意見をもらい、集約していくのか。

A 図書館にどのような機能があれば利用者にとって使い勝手がよいか意見をもらいつつ、施設全体の多機能化の中で、その機能をどう収めていくのか考えていくことになる。

・公共施設マネジメントの運用について

Q 包括管理委託を導入した場合、今まで直営で運営をしていた施設には変更が生じるのか。

A 運用変更がない限り、現状と同じである。

Q 公共施設の包括管理に関し、委託先となりえる事業者数はどの程度あるのか。

A 事業者数は、大手で5社、全国で10社程度である。



国分寺市役所第1庁舎

新庁舎建設等特別委員会

【報告事項】

・新庁舎建設について

Q 太陽光発電導入への再検討を行った経緯を教えてください。

A 地球温暖化対策として、行政として自ら行っていく必要性和、国としても公共施設における一定の自立した電力確保を求めてくることを考え、事業者を検討をお願いした。

Q 太陽光パネルの反射光は近隣住民に影響を及ぼさないか。

A 影響が出ないように、反射しない素材のパネルを使用し、角度に十分注意して設置する。

Q 太陽光パネルを設置することでの工事費への影響額を教えてください。

A 約8,000万円弱が増額となる見込みなので、できる限りのコスト削減に努めていく。

Q 屋上緑化に関する市の考え方について確認したい。

A 屋上には多くの設備機器を置く予定で、かつ高さ制限により安全性を確保するための手すりなどを設けることができないため、屋上緑化の実施は難しいと考える。人の手入れを必要としない屋上緑化の可能性を検討していく。

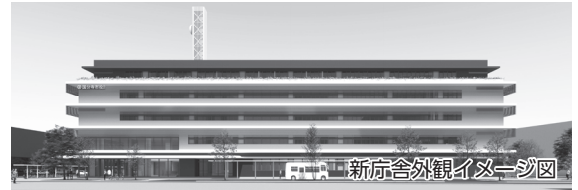
Q 新庁舎での雨水の活用はあるのか。

A 事業者と担当課で実施に向けて詳細を検討している。

・その他

Q 当初予定していた地盤改良を実施せずに、大規模直下型地震への耐震性には影響はないのか。

A 地盤の状況と建物形状の特性から検討した結果、支障はないと事業者から回答があった。



新庁舎外観イメージ図

補正予算審査特別委員会

【議案の審査】

■議案第76号 専決処分について

Q 内容の説明を求めます。

A 本案は、令和3年度国分寺市一般会計補正予算(第10号)について、地方自治法の規定に基づき令和3年10月26日付で専決処分を行ったもので、内容は新型コロナワクチンの3回目の接種を実施するため、接種業務を行う医療従事者を早急に確保するための経費及びワクチン接種クーポン券の発送に関わる経費、またワクチン接種証明書の申請に対応するための経費について、いずれも早急に予算措置をする必要があったため補正を行ったものである。

■議案第88号 令和3年度国分寺市一般会計補正予算(第11号)

Q 内容の説明を求めます。

A 東京都人事委員会の勧告に基づき、市長、副市長、教育長及び一般職の期末手当の年間支給月数を0.1月引下げたことにより、人件費を計3,113万7,000円減額したいというものである。

■議案第89号 令和3年度国分寺市一般会計補正予算(第12号)

Q 市民課事務に要する経費のキャッシュレス端末機の購入について説明を求めます。

A 新型コロナウイルス感染症対策として、本庁舎市民課窓口でキャッシュレス決済を実施す

るための決済用端末の購入費である。クレジットカードとICカード、さらに二次元コード決済ができる端末機を導入したい。

■議案第102号及び103号を審査



新型コロナワクチン市役所集団接種会場

国分寺市議会における主な新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止策について

- ・議場フロアの定期的な換気および机、ドアノブなどの消毒の徹底、議員・職員・傍聴者への手指消毒とマスク着用の協力依頼を実施しております。
- ・議員席、職員席の配置などを工夫し、3密(密閉・密集・密接)回避のためソーシャルディスタンスを確保しております。
- ・飛沫による感染を防ぐため、アクリル板を設置しております。

シリーズ国分寺市議会⑬ 議会における危機管理(災害対応)について

国分寺市議会では、危機管理の1つとして、市内において大規模災害が発生した場合の議会及び議員の対応等を定めた「国分寺市議会災害対応規程」及び「国分寺市議会災害対応マニュアル」を作成しています。

令和元年10月に台風19号が上陸した際にも、「国分寺市議会災害対応規程」に基づき、国分寺市議会災害対策支援本部を設置して、対応にあたりました。

また、国分寺消防署にもご協力をいただき、大災害発生時に、市民生活の早期安定及び復旧が図られるよう更なる防災意識の向上と技術の習得を目指し、参集訓練、実技訓練も実施しています。

災害時には、国分寺市災害対策本部と連携し、支援活動が円滑に進められるよう努めて参ります。

詳細については、国分寺市議会ホームページ「議会における大規模災害発生時の対応について」をご覧ください。

<https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shigikai/1010054/1014896/>

また、国分寺市ホームページで1014896でページ番号検索もできます。

市政を
問う

令和3年 第4回定例会 一般質問での質問・答弁【要旨】

一般質問を行った議員の順番で、各議員が一定のスペースで自由にまとめたものを掲載しています。

民生児童委員をサポートする体制づくりを！

▼市独自で民生委員協力員の制度化を

【吉田】本市の民生・児童委員の実態は？

また、担い手の拡充が急務と考えるが如何か？

【答弁】定数79名のうち7名欠員。70代が一番多く31名（43.0%）平均年齢66.1歳。東京都の協力員制度を活用している

【吉田】都の制度では民生委員への助言、相談、補助を主眼としており、担い手の拡充という観点からは程遠い。民生委員自身が指名する協力員制度を市独自で制定できないか？

【答弁】他市の事例等参考とし研究していく。

▼GIGAスクール構想について

【吉田】市立小中学校全15校において、児童生

徒全員に端末が渡り、通信環境の整備を含めて学校内外での利用が可能となったか？

【答弁】予備機を含め整備完了しており、今年4月より全校において運用を開始している。

【吉田】仏作って魂入れずでは本来の目的を達成出来ない。どんな教材を活用しているか？

【答弁】コミュニケーションツールを活用し、全校朝会や集会等の映像を各クラスに配信したり、運動会の様子を保護者にライブ配信した。また、一つの画面にみんなで意見を書き込み意見交換をするなどの活用も行われている。

▼マイナンバーカードについて

【吉田】平成28年1月よりマイナンバーカード

自由民主党市議団
吉田 りゅうじ

の交付が始まって以来、政府や市では取得率向上を促進してきた。10月より健康保険証の一体化やマイナポイント事業の実施等、カードの利便性を高めることによる普及を試みてきた。実情は如何に？安全性は担保されているか？

【答弁】令和3年11月1日時点の交付率は39.1%とこの一年で随分と増えてきた。引き続きカード申請のための顔写真撮影サービス等実施し取得率向上に資していく。交付開始から約6年近く経過したが、情報漏えい等事故は一切無く、セキュリティ性は高いものと考えている。

孤立と貧困の悩みに対し
適切な支援を求める

1. 社会的孤立対策について

4月から開始したコロナ禍における女性の負担軽減事業は、女性の健康支援やSDGsの視点からも事業継続が必要。小中学校のトイレの個室に生理用品の配置を求める。市) ひかりプラザや小中学校等で10月末までに293人に生理用品を配布。より効果的な取組へと繋げたい。

教育) 人目を気にする児童生徒もいることから、子どもたちの視点にたった最適な方法を探る。さの) 社会的孤立対策には重層的支援体制整備事業の役割は重要。しっかりと進めてほしい。

2. 子どもの見守り活動について

登校時の児童の見守り活動、行政としてどう関

わるか。ボランティアとして見守ってくださる方への支援策を求める。教育) 社協の「地域支え合い活動」を核とした見守りであることを校長会などへ情報提供した。「学校ボランティア保険に加入できる」ことをしっかりと周知する。

3. 姿見の池緑地の整備について

防災訓練など市民は使用可能か。自転車駐輪スペース早期整備を求める。市) 来年度、防災機能と親水性向上させる整備予定。使用許可を取れば使用可能。駐輪場部分は速やかに整備する。

4. 切れ目ない子育て支援について

産後ケアサービスも開始され、さらなる切れ目ない子育て支援として「ファーストバース

公明党
さの 久美子

デーサポート事業」を提案する。市) 乳児から幼児に切り替わる1歳時点での市の関わりができる。切れ目ない支援の充実に向け検討する。

5. 安全・安心のまちづくりについて

(1)「妊産婦支援」として助産師会と協定締結を求める。市) 協定に向け、協議中。(2)福祉避難所の確保・運営ガイドライン改訂における市の対応は。感染症対策を含めた協議開始を。市) 個別避難計画作成は情報共有中。検討したい。

6. 若年性認知症対策は、本人居場所作りを求めたい。市) ニーズに寄り添う施策を考える。

心身の健康を維持するために

文化振興について

Q. 今年度については国分寺市民文化祭が2年ぶりに開催された。市制施行とともに開始された歴史ある事業であり、文化活動の発表の場、また多くの方が文化芸術に触れることのできる場である。今年度の市民文化祭の参加状況や、市民の反応があれば教えて欲しい。

市民生活部長) 昨年は中止となっていたが、今年度は約2か月間にわたって開催された。今年度はコロナ禍の影響で10種目となったが、「目標ができた」、「開催されてよかった」という声が届いている。開催関係者の努力と文化芸術に対する情熱によって各種目とも多くの市民の参

加があり、芸術文化に触れていただけたと考えている。

健康維持について

Q. 外出を控えていた時期が長く、集団でのスポーツや屋内外での運動にも制限があったことで、健康診断の結果において、コロナ前と今とでどのような変化が見られたか？

健康部長) 直接的な因果関係は明言できないが、令和2年度の特定健康診査の受診者の中で、メタボリックシンドロームに該当した方の割合が令和元年度の15.5%から18.0%へと増加している。

Q. 市としては、現状をどのように捉え、今後どのようにPRしていきたいか？

自由民主党市議団
小坂 みちよ

A. コロナ禍による生活様式の変化や、外出や活動の自粛による健康面の影響などについて懸念している。これまでと異なる形態で生活の中に運動を取り入れていくことなども必要と考えている。昨年度については、十分に実施できない事業もあったが、今年度はウォーキング講座や生活習慣病予防セミナーの中でエクササイズを紹介する等、様々な事業を行っている。緊急事態宣言中は参加人数を制限せざるを得なかったが、今年度は多くの方に参加いただけるよう周知していきたい。

コロナ禍でも定期的な健診・検診の受診を

1. 健康推進施策について

問) コロナ禍で健康診断やがん検診の受診控えによる発見の遅れ等が指摘される。特に中高年の受診率が低いことからタブレットを活用した受診申し込みや情報発信等を検討しては如何か。

市) 子育て支援アプリのような中高年の健康管理に役立つツールの活用を検討したい。

2. 予防接種事業について

①おたふくかぜは集団感染での拡大が懸念され予防接種の必要性は高いが未だ任意接種の為、自己負担が大きい。国に先駆けて接種費用の助成をと一貫して訴えてきたが進捗は如何か。

市) 予防接種として必要性が高いことは認識し

ており国の動向、医師会と協議の上検討したい。

②肺炎は年齢が高いほど死亡リスクが高まり中でも肺炎球菌は細菌性肺炎の原因菌として最も多く肺炎球菌ワクチンが有効。しかし5年を経過すると徐々に効果が薄れると言われている。現在65歳以上の初めて接種する方に約半額補助をしているが、2回目接種にも助成できないか。

市) 高齢期の健康施策を推進する為、希望者の再接種についても検討を進めていく。

3. 地球温暖化防止行動計画策定について

問) 深刻化する気候変動に対し全世界が石炭火力の段階的な削減・再生可能エネルギーの導入拡大等の取組みが求められており企業・市民と

力を合わせ着手すべきと考える。環境家計簿アプリの導入など小さな事から初めては如何か。

市) 市域温室効果ガス削減に向けた目標、施策を明確にした市域版計画策定を検討中。アプリの導入は手軽に取組め有用性が有り検討したい。

4. 停電時の情報提供について

問) 先日市内の限られた地域で停電が発生し住民の不安を招いた。情報は落ち着いた行動と予測が立つ。防災無線・消防団対応等出来ないか。

市) 職員との連絡等時間的な限界もある為、事業者に情報提供等、広報の実施を求める。

公明党
高橋 りょう子

コロナ後へ向け、高齢者の健康回復支援を！

新興住宅地のコミュニティ形成支援を

だて) 市内各地で20~50軒程度の新興住宅地が開発され、ファミリー世代が多く移住しているが、地域の自治会・町内会への加入は少ない。防災・防犯や子育て、顔の見える地域づくりのために形態は様々でよいので、新興住宅地のコミュニティづくりを行政として支援できないか。

高齢者の健康な生活を一日も早く取り戻そう

だて) コロナ禍での2年に及ぶ自粛生活は多く

の方に大きな影響を与えた。特にご高齢の方は出掛けなくなったことで足腰が弱ったり、この2年間ほとんど他人と会話ができず、ふさぎ込んでしまった独居高齢者ともお会いした。アフターコロナを見据え、行政や関係機関の連携をさらに厚くし、高齢者がまた元気に生活できるための支援を行うことは急務である。現状の把握を速やかに行い、対策を練ってほしい。

市) コロナ禍による高齢者の体力低下や心理面への影響は各方面から聞いている。11月中旬より東京都が同趣旨のアンケート調査を市内でも行っており、その情報を分析する。また、対面型と並行しオンラインでの介護予防施策も拡充

立憲・市民フォーラム
だて 淳一郎



するなど、必要な支援を行っていききたい。

生活困窮者の独自基準を定め、支援拡充を！

だて) 生活困窮者の法律上の定義は非常にあいまいであり、現状把握が困難となっているため支援が必要な方に届いていない状況も多くある。国分寺市として、一定の尺度を設定し、その基準をもとに手を差し伸べる仕組みはできないか。

市) 状況分析は必要であるが、分析指標となり得るものがどの程度あるか考えていきたい。生活困窮者の状況は様々あるため、一人一人に寄り添って丁寧に対応していきたい。

ふるさと納税の返礼品に補聴器を

ふるさと納税の返礼品に補聴器を

尾澤) 国分寺市のふるさと納税の現状について概要を教えてください。

答弁) 令和2年度は寄附件数が340件、寄附金額が約4,000万円となっております。また、現在の返礼品数は71件です。金額の比率では高額な返礼品が多いファッション系が3,000万円以上で全体の80%以上占めている状況です。特に令和元年度からは手製の靴やスーツなどの高額な返礼品が加わったということで、寄附額が増加しているといった状況です。一方で本市の住民税の流出額は約4億円に上る現状です。

尾澤) ふるさと納税における高額商品に対する

ニーズと社会的意義を踏まえ、地場産業の確かな品質の補聴器を返礼品に加えることを提案します。

答弁) 御提案については我々としても興味深い内容だと認識していますので、様々な可能性や課題等について検討していきます。

国分寺労政会館の移転後の活用について

尾澤) 立川市内への移転が計画されている国分寺労政会館の移転スケジュールについて教えてください。

答弁) 立川の新施設の竣工は来年の2月末を予定しております。つきましては令和4年度中には立川へ移転するとのこととです。

自由民主党市議団
尾澤 しゅう



尾澤) 国分寺労政会館が移転した後の東京都の会館の活用方針について、現状、把握しているところを教えてください。

答弁) 今後の労政会館の活用方針について東京都に確認したところ、現時点では未定との回答を得ています。また、活用方針の決定時期についても同様に現時点では未定という回答でした。

尾澤) 良い立地ですから商業振興の寄与するものや、エンタメ、市内で不足している宴席場、宿泊施設等を誘致していくようなことを今のうちから考え、東京都に提案していくべき。

未来につながる活気あふれるまちのために！

1. 国分寺駅北口駅前広場から賑わいの創出を

森田) 北口駅前広場でのイベント等の催事利用を促し、市民に対しては開催されるイベントの予定や内容の明確な情報発信を要望する。

まちづくり部長) 規制を緩和して飲食を伴うイベントの開催を可能とした(要感染予防策)。また今後はHP等で開催予定だけでなく内容等も分かりやすい形で発信していく。

森田) 広場でのこくペジの販売や市内事業者による物販等は農業・商業振興や地域経済の循環促進に最適である。現状と今後の考えは。

市民生活部長) 産直会等は人気が高く集客も非常に多い。今後も継続し周知を図っていく。

2. 行政のデジタル化推進について

森田) 国分寺市行政デジタル化推進方針の策定を進めているが、重要視したポイントは何か。政策部長) 国の計画との整合を図るとともに、本市特有の課題として、新庁舎での利便性の向上を目指す取組を方針に盛り込んでいる点。

森田) スケジュールや課題を重視し、デジタル技術を活用した業務改革をより一層加速させ、さらなる市民サービスの向上実現を要望する。

3. 買物困難者支援事業について

森田) 高齢者・商業支援のために継続を要望。市民生活部長) 実証実験を通して効果を検証し今後の在り方について検討していく。

自由民主党市議団
森田 たかし



4. だれもが利用しやすい親子ひろばを

森田) 男性育児休業取得率が過去最高に。利用を促す仕組みを要望。(子ども家庭部長) 現在ひろば2か所で父親向け企画を実施。今後HPで写真等掲載、利用促進企画の考案を図る。

5. 国際姉妹都市マリオン市との交流について

森田) 令和5年は姉妹都市提携30周年となる。周年行事等の開催を要望する。

市民生活部長) 令和4年度は両市の関係の再確認を図り周年に向けての準備を進めていく。

他) 創業支援、防災の人材育成等について質問

未来を見据えた国分寺市の経営を

【国分寺駅北口・南口のまちづくりについて】

木島) 北口の階段手すりや方向定位ブロックの設置。またイベント広場の運用の課題改善を。

市) 一部遅れあるが設置を進めるなど取り組む。

木島) 南口の西側歩車道段差等のバリアフリー化など、南口駅前広場周辺の適切な維持管理を。

市) 現在、駅前広場を管理するJRと協議中。今後市が主体的に管理する方向で検討している。

【泉町交差点の対策について】

木島) 渋滞対策と利用者の安全対策の両面からさらなる改善が必要だ。関係機関と協議を。

市) 様々な対策を講じているが課題を認識。

【食品ロス削減について】

木島) さらなる推進のために環境配慮の行動に応じてポイント等を付与する取組なども大切。国のグリーンライフポイント等、具体策検討を

【ヤングケアラー支援について】

木島) 実態把握と相談しやすい環境整備が重要。

市) 各部署の連携を強化。スクールソーシャルワーカー含め教育相談体制の充実も進めたい。

木島) 家事育児支援(ヘルパー派遣)や、介護サービスの提供等、ヤングケアラーが直面するきょうだいや家族介護の負担軽減の支援が必要。

市) 国等の動向を注視しつつ支援策を検討する。

【新型コロナウイルスワクチン3回目接種】

公明党
木島 たかし



木島) コールセンターの回線数の十分な確保を

市) 最大で20を超える回線数の確保を行う。

木島) 接種予約サイトの機能追加(カレンダーからの予約)ができないか。

市) 改修の検討をしたが対応が難しい。

木島) 集団接種会場等の接種場所の確保を。

市) 医師会と協議し接種体制の確保に取り組む。

【新年度予算編成はポストコロナの視点で】

木島) 未来を見据え、BPR(業務の再構築)の視点で市民のためのデジタル化を推進するなど職員のコスト意識の徹底などを求めました。

市民要望については総合的に対応してほしい

1. FM局について=予特で府中市のコミュニティFM局であるラジオフューズが国分寺までエリアを拡大するという話があったが、その後どうなったか?⇒総務省に確認したら放送エリアの拡大は難しいと言われた。今後は独自のFM局開設も難しいので、スマホアプリを活用してインターネット経由の方法を、防災時は活用できない可能性はあるが検討していきたい。

2.都市計画公園「戸倉公園」について=最初のスタート時点から市民参加をして両者でたたき台、コンセプト案を作っていたきたい。

3.おくやみコーナーについて=家族が亡くなった時の手続きがワンストップで出来るようにし

ていただきたい。⇒現状ではスペースが確保できないのでできない。新庁舎で検討していく。

○おくやみハンドブックを製作費をかけずに作っている自治体があるので当市でも作ってほしい⇒現在のものは改善する予定。

4.西国分寺駅南口入り口のパチンコ店跡地について=道路拡幅の件はどうなっているのか?⇒補正予算の議決を得て今は測量をしている。進捗があれば所管の委員会に報告する。

5.国分寺消防署の建設について=スケジュールについて教えて欲しい。⇒一年遅れで令和2年10月に工事着工して令和4年11月末に完成する予定。○国分寺消防署のホームページに工事の

立憲・市民フォーラム
及川 妙子



ことが何も載っていないので情報提供を。

6.都知事との懇談について=①国史跡指定100周年②共生社会③西東京警察病院跡地の効果的活用についてドッグランを含めた公園・緑地の整備と介護老人保健施設の設置を要望した。

7.ガードレールについて=長いガードレールの真中に床屋さんがあり高齢者がタクシーで来るので間をあけてほしいという要望があった。すぐそばに50cm空いているガードレールがある。市はあけられないと言うので車椅子をガードレールの端から使ったらいかがかと提案中。

一人ひとりに寄り添った支援を！！

◆プラスチック削減の取組。問) 庁舎自動販売機のペットボトル削減の状況は。市) ペットボトル飲料を取り扱わない自動販売機は全33台中8台。問) マイボトル利用の給水スポットの設置を。市) できるところから研究。問) 市のイベント時配布のクリアファイルは便利だが本当に必要か。市) 改善の余地があり、対応を考える。

◆不登校児童・生徒の支援。問) 現状は。市) 令和2年度、令和元年度と比較では減少。1人1台タブレット端末で授業の配信や放課後対応の学校もある。本人、保護者と丁寧に相談し支援方法を検討。問) 学校以外の学びの場は。市) フリースクール等校長が認める場合、出席

の扱いとする。意見) 今後とも体制を強化しての取組を望む。

◆発達障害児の支援。問) 子どもの発達センターつくしんぼでの相談の状況は。市) 初回相談件数が増加。発達に特徴のある児童も増加傾向。問) 親への支援や関係機関や学校連携は。市) 保健センターでの各種検診は、子どもの発育や発達状況等医師や保健師が丁寧に確認し親への気持ちに寄り添い対応。つくしんぼでは、平成19年度から発達障害の理解、特別支援教育連携関係職員研修や情報発信、市民講演会も実施。学校連携は、就学支援シートを活用しての引継ぎや引継ぎ会等実施。問) 令和6年度設置の児童発達支援センター進捗状況は。

立憲・市民フォーラム
はせば 豊子



市) 不足のサービス、課題整理、市民のニーズの把握等、検討中。意見) 課題を整理し早期に実現できるよう要望。

◆西恋ヶ窪四丁目用地。問) 暫定恋ヶ窪公民館建設の現状は。市) 教育委員会では、教育施設として恋ヶ窪公民館の暫定的な施設の活用を希望する。現在は公用車の駐車場で、協議は当面保留。

◆現庁舎跡地の公共施設建設について。問) 丁寧な市民参加の場を。市) 来年度、基本計画策定。改めて市民の方の多くの意見を取り入れ、公共施設のコンセプト、市民の意見を聞ける場を設け進めたい。

機能集中から分散型！トイレ利用の多様性を

◆新年度予算編成方針の具体的取り組みとは。皆) 「コロナ禍の影響により…生活不安等社会問題の原因。共生社会の実現に向けた施策を丁寧に講ずる」とあり「丁寧に」は大事。具体策は? 答) 紹介できる段階ではない。国の経済対策子育て世帯への臨時特例給付等が想定される。

◆成年後見制度について。皆) 市の要綱では法人後見実施機関の委託先が1法人のみ。委託や助成を他の民間団体にも適用拡大を。答) 現段階では難しい。現行の取組みを充実推進させる。

◆自殺対策、ゲートキーパー研修について。皆) この数年は市職員のみでの研修だ。地域福祉の活動を担う市民にも対象を広げ、オンライン

研修も実施せよ。答) 職員と相談に関わる職種の方にも研修を拡大し、オンラインも検討する。

◆無意識の偏見、知らなかった、思い込みによる等で人権侵害をしないよう研修実施は重要。皆) 市では、男女平等推進行動計画に基づきWLB・キャリアデザイン・ハラスメント(一般職員と管理職務向け)の職員研修が行われている。一年前に開始した市のパートナーシップ制度、LGBTQに関する研修は所管課の人権平和課だけではなく、職員課と共催し取り組むように。答) 重点課題研修は計画に則し、人権研修は職員課も連携、協力体制により実施していきたい。

◆バリアフリー新法では機能分散型トイレが推

立憲・市民フォーラム
皆川 りうこ



奨されている。皆) 異性介護者、トランスジェンダー等の配慮。トイレの多様性のため機能分散型の検討状況は? 答) 最先端の考え方や事例を踏まえ、様々なトイレ機能の分散化等を検討していく。図面の表記も「バリアフリートイレ」に変更した。実施設計において提示したい。

◆公民館5館構想で新たな時代の地域の独自性を。皆) 今や職員が「オシエソダテル」時代ではない。市民との信頼関係で作る活動推進を。答) 60年の歴史で学びにより地域作りを実現した。今後も地域性、独自性のある事業を考える。

新技術・サービス・アイデアで市民利益実現

デジタルトランスフォーメーション(DX)推進
丸山) 当市ホームページは内容充実の反面、分量が多く探しづらい。これを解消し市民の利便性を高め、行政の事務効率化も図るためにチャットボット(AIを活用した自動会話プログラム)を導入してはどうか。市の見解を問う。
政策部長) 導入に向けて検討して参りたい。
電子図書サービス導入について
丸山) 昨年来、私から提案している電子図書導入につき図書館運営協議会からの答申は如何。
教育部長) 電子図書機能導入が答申された。
丸山) 市の今後の対応は。導入を強く求める。
教育部長) 段階的導入を含め検討して参りたい。

学校施設のあり方について
丸山) 本年、法律改正で35人学級推進が決定した。この改正による当市への影響は如何か。
教育部長) 直近推計では令和7年度小学校10校中7校で普通教室が不足する見込みである。
丸山) 敷地面積等の制約からも既存の発想で増築し続けることは限界がある。ここで一部機能・施設の外出し、具体的にはプールについて民間活用の可能性はないか市の認識を問う。
教育部長) 他自治体で水泳指導で民間施設活用事例があること認識。民間活用のメリットは施設維持管理の費用低減、指導・水質管理等に関わる教員の負担軽減、子供が専門性の高い指導

自由民主党市議員
丸山 哲平



を受け泳力向上を図れること等が考えられる。
丸山) 子供達によい環境と充実した教育を受けてもらうためにも前例にとらわれず発想を変える時期ではないか。ロジスティクス、安全管理や活用可能企業の有無、保護者の理解等課題も多くあるが、教育・コスト両面からメリットありと考える。検討を進めてもらいたい。
教育部長) 議員からの提案を受け止め今後しっかりと研究検討を進めて参りたい。
その他: ぶんバス、ポストコロナにおける歳入歳出構造変化、自治会・町内会等につき質問。

子どもの健やかな育ちのため今できることを

無会派(国分寺・生活者ネットワーク)
小坂 まさ代



◆放課後子どもプラン事業について。第一、第二小学校の子どもプラン室について伺う。答) 一校は東地区、二校は西地区の拠点として他校へも支援を行う。⇒各校のニーズをしっかりと聞き取り全校への支援を。問) 各校とも学校側との調整に苦労している。学校への理解を求め働きかけを。答) 引き続き校長会などで協力依頼をしていく。問) 各校への巡回で現状と課題の把握を。答) 丁寧に行い協力して課題解決にあたる。実施委員会の負担を減らすべく事務作業を精査中。問) PTAとは別の持続可能な組織づくりのために協議の場を。答) 放課後の子どもの安全で安心な居場所づくりは非常に重

要。運営委員会のさらなる充実による協議の場の設置も含めて今後検討。◆特別支援教育について。都教委から特別支援教室のガイドラインが示された。教員が減らされるのであれば、支援が薄くならないよう配慮が必要。どのような対応をするのか。教育長) 第4次国分寺市特別支援教育基本計画で検討を進めている。パプコメを経て2月末に示す予定。問) 八王子市では学校サポーターのための継続的な育成プログラムがある。本市でも検討を。教育長) ひとつの重要な参考となる方策として研究する。◆子どもを取り巻く読書環境。図書館だけではなく、学校、地域、家庭の連携が重要。おはなしサー

クルや学級文庫を支えるPTAへの支援は。答) 選書の相談体制や土日の団体貸出など検討中。学校司書について。教育長) 本市では小・中学校全校に学校司書を配置。本との出会いが生き方へ大きな影響を与えることもあり、学校教育において子どもたちが主体的に読書活動を進めることは極めて重要。学校図書館の機能の充実に努め、学校司書が必要な情報交換を行えるようにしっかりとサポートしていく。◆香害について。健康被害に苦しんでいる方が増えている。学校や公共施設等、関係各署で更なる周知を。

音響式信号、合葬墓を求める

立憲・市民フォーラム
星 いつろう



☆視覚障がい者が横断歩道を安全に渡るために星) 視覚に障がいのある市民が、信号が青に変わったことを知らせる「音響式信号」の設置を切望している。場所は、JR国立駅北口前を東西に通っている道路を東に進んだ最初にある横断歩道。一緒に歩いてみて現実を知りびっくりした。自分と同じ方向に進む車が動き出す音によって、信号が青になったことを判断している。この場所は、中央線の高架下のため電車の音で車の音がかき消されてしまうこともあり、青かどうかの判断に迷い、「一か八か」で渡らざるを得ない場合もあるとのこと。市) そこは国立市のため、国立市、立川警察署

に状況を伝え、対応いただけるように求める。星) 信号を把握できないことで飛び出されてはドライバーは困る。双方にとって事故の回避につながる設備と実感している。☆少子化・単身世帯化を見据え合葬墓の整備を星) 「継ぐ人がいない」「遠方で暮らす子どもに迷惑をかけたくない」「自宅から遠い」といったお墓をめぐる要因から「市民の選択肢のひとつとして合葬墓(※)を市に整備していただきたい」との要望を受けている。※一つのお墓に多くの遺骨を一緒に埋葬する墓地。市) 市内には墓地の整備に適した用地がなく、かなり厳しい。

星) 合葬墓の需要は社会的に高まっているとの報道を目にしている。都立多磨霊園や小平霊園には合葬墓が設置されているので、まずはこれら施設の案内をしていただきたい。市) これまでも「市報」に都立霊園の「使用者募集」のお知らせを掲載してきた。今後は市ホームページを含めて情報発信に努める。星) 都立霊園の合葬墓は倍率が非常に高いことが現実。都立霊園内の施設拡充を都に求めている。また、市内の民間施設との協力も検討いただきたい。

農作物・食品開発に遺伝子操作は不安

無会派(国分寺・生活者ネットワーク)
高瀬 かおる



◆行政のデジタル化は、行政サービスの提供では便利になることもあるが、情報漏洩などリスクも大きい。国は自治体ごとに定めた個人情報保護条例を一本化する。市として慎重に扱ってきた個人情報をどう責任もって守るのか、徹底した議論が必要。答) 影響は生じる。附属機関等の意見も伺い、議論を重ね検討を進める。◆居住支援協議会の設置を求めてきたが、市の高齢者や障害者の住まいに関する相談が近隣の居住支援協議会に寄せられている。実態を把握し、多職種・多分野の関係者による情報共有と意見交換を。答) 他自治体の先行事例や居住支援法人等の情報収集、当事者や関係機関等

との情報交換や課題の把握を行い、その解決策を検討したい。◆カーボンニュートラルの実現に緑の確保は重要。市民が野川の整備を求める署名活動を実施。この動きを止めることなく都と交渉を。答) 気運醸成は調っていると伝え、早期整備を重ねて求める。◆国の「みどり戦略」は課題も多いが、有機農業の拡充や化学農薬・化学肥料の低減も明記された。答) 環境保全型農業や食の安全を進め持続可能な農業振興の実現をめざす。◆遺伝子を改変したゲノム編集トマトの販売が始まったが、健康や生態系への影響が検証されていない。学校給食に使用すべきではない。答) 安全性が確認されていない

食材は使用しないことが原則。ゲノム編集食品は表示義務がなく見極めは困難だが、栄養士会等で情報共有していく。◆ヤングケアラーの社会的認知度向上が極めて重要。答) 相談支援の中でヤングケアラーと考えられる事例が28件。潜在化が懸念され、本人や家庭、関係者も含め理解促進が必要。次年度以降、研修等どのように実施できるか検討する。◆インクルーシブ公園の検討状況は? 答) 障害の有無にかかわらず子どもたちが一緒に遊べ、互いの違いを理解しあい共生意識を持てる遊び場を検討中。

市民に寄り添うまちづくり

自由民主党市議団
尾作 義明



国分寺駅北口駅前広場について

(1) 現状について: 広く利用が広がっているがデジタルサイネージの利活用が進んでいない。工夫を求める。イベント告知や広場利用の予約状況を確認できる等を要望(市) 対応を進める。(2) 交通環境について: 外周の横断歩道設置を求める。(市) 今後も交通管理者と協議する。(3) 地下自転車駐車場について: 利用の多い大型電動自転車の台数拡大を求める。また、地下連絡通路での安全運転の呼びかけや強制加入となった自転車保険の加入促進、イベント告知など掲示スペースとしての有効活用を求める。(4) イベント広場の利用状況について: 利用

状況の拡大を確認する。業種に偏ることのないよう地元各種団体の利用を促進するよう求める。(5) 接道の状況について: 広場外周道路と周辺道路の整備と接道部の安全対策を求める(市) 安全運転の啓発活動と合わせて調査研究する。(6) 交通広場ロータリー区域の利用についてお祭りなどのイベントに広場内ロータリー区域の使用ができることを確認した(市) 令和4年の出初式をロータリー部分を含め行う。これを機に知見、経験を得て市民利用に繋げたい。新型コロナウイルス感染環境での支援について(1) ワクチン接種後の健康対策について副反応や後遺症等に対する市の対応を伺う。

(市) 予防接種健康被害救済制度は法に基づく予防接種の被害が生じた場合、その因果関係を厚生労働大臣が認定した時に国の費用負担により給付される。その申請窓口は市が行う。(2) 経済対策について: 国、都で行った月次支援は一般小売業者には利用しづらい。今後、市による支援の検討を求める(市) 今までも切れ目ない支援を実施。今後についても経済動向、事業者の経営状況を注視し引き続き検討したい。他(市のSDGsの考え方を問う)(再犯防止について)(通り名、坂名等の掲示について) 質問。

地球温暖化防止、行政のデジタル化について

<地球温暖化防止>

岡部：地球温暖化防止行動計画（地域版）策定に向けての現在の検討状況は。

答：予定を前倒しして検討、策定していきたい。

岡部：市民に取組んで頂くものである所以市民的議論が欠かせない。意見を聴く場や機会は。

答：環境ひろばでの意見聴取や、アンケート調査を考えている。

岡部：住宅用太陽光発電機器等設置助成制度の対象を小規模事業者にも拡大したり、省エネのための住宅断熱化リフォーム（市内事業者を活用するなど）への助成制度を創ってはどうか。

答：検討していく。

岡部：市民が助成制度や税優遇策を受けるにあたっての相談窓口を創ってはどうか。

答：実施していきたい。

<行政のデジタル化（個人情報保護）>

岡部：行政のデジタル化は国のトップダウンで進められている。デジタル化を進めるのであれば、これと一体に規制の強化などルール作りが欠かせない。大量の個人情報を保有・利用している市が果たすべき役割、責任は極めて大きい。今後、国と地方を通じた個人情報保護制度の一本化の中で市が個人情報保護条例の見直しに迫られることは、地方自治の侵害だ。個人に関するデータを企業のビジネスのために提供する匿

日本共産党国分寺市議団
岡部 宏章



名加工情報は扱うべきでない。米国クラウド法のもと米国政府に個人情報が渡る恐れのあるガバメントクラウドには参加するべきではない。

答：（いずれも、情報がまだ少ない、国の動向等を踏まえて対応していきたい、等の答弁）

岡部：民間IT企業の人材を市がCIO（最高情報統括責任者）に登用することは、行政のゆがみをもたらす恐れがあり、行うべきでない。

答：様々な課題等を含めて慎重に検討する。その他、障害者（児）支援について質問し、移動支援の運用改善等を求めました。

地方自治の担い手として声をあげる時です！

●「R2年版情報通信白書」では個人情報をサービス利用時に提供することに8割が不安、インターネットの利用履歴などの漏えいに88.4%が不安、個人データ活用で便利・快適性をあげる人は22%だが、安全・安心をは79%である。デジタル庁の新設で地方自治体のシステムや個人情報保護条例などをリセット標準化し、マイナンバーカードと結合した給付、医療、資産、税、教育、資格証などを基幹的なデータベースとして、企業、警察など幅広く活用できる社会にするものである。

●中国は国家情報法により、あらゆる情報を国内企業に強要できる国家であり、LINEユー

ザーはじめ、閲覧フリーとなっている。

●Googleやフェイスブックも日本国内の利用者の情報を海外に移転している。中央省庁向けのクラウド運用がアマゾン・ウェブサービスを基盤として米国企業のサーバに保存管理される。

●米国は自国の企業が保有管理するデータの提供命令に従うことを義務化した「クラウド法」が制定されている。

●一方でEU各国の政府、機関が米国企業のクラウドから撤退を進めていることは教訓的だ。

個人情報の海外移転原則禁止、その他の協定化を図っていることに学ぶべきだ。

●仏やデンマークは個人情報保護を監督する行

日本共産党国分寺市議団
中沢 正利



政機関を設置し、民間や行政の個人データ利用を監視している。一我国の対応は逆行している。

中沢)自治体の個人情報を保護法から民間利活用に変え、本人同意を不要とし、行政から民間にデータ提供するためのデジタル法だ。これを地方自治体に強要するものだ。市民と共につくってきた市の条例を守るため声を上げる時だ。部長)判断する材料がそろったら考えたい。

中沢)それからでは遅い。対コロナのように対策本部を設置する時だ。市長答弁がないので次に進む。/他にマイナンバー、ギガ構想など。

PCR検査の拡大 特別支援教育の充実を

<<新型コロナ感染拡大防止に全力を>>

PCR検査では、東京都が3月まで週に数回国分寺駅北口で無料検査を実施している。

問)市民への周知徹底を求める。

答)都が公表していない。市ではHPで案内している。

市独自のPCR検査では、介護・障がい関係の通所・訪問・グループホームなどの事業所職員に月2回、半年間実施する検査費用は約5000万円。

問)今後予定されている国からの臨時交付金の事業としても可能。市として検査拡大を。

答)都の動向や感染状況、どこで感染が増えて

いるのか等々も確認してから検討する。

※感染が広がってからでは遅い。新規感染が少なくなっているからこそ、今後の感染拡大を防ぐために早急に検査を拡大するべき。

住宅確保給付金では、一部65歳以上の方や病気等で働けない方にも、今年から求職活動が支給要件となったために受給できない方がいる。

問)コロナ禍によって住む家を失う市民を出さないという強い姿勢で対応を求める。

答)住居は生活に欠くことのできない基盤。安心して暮らしていただけるよう支援していく。

<<学校での配慮が必要な子どもへの支援を>>

問)都教委が特別支援教室の利用を一方向的に原

日本共産党国分寺市議団
中山 こう



則1年とする基準を公表した。しかし、必要な子どもには必要な期間、特別支援教室に在籍できるように対応するべき。

答)必要な児童・生徒に必要な支援を行うという考え方については変わるものではない。

問)通常の学級に通っている合理的配慮が必要な子どもへの支援が行き届いていない実態を複数の保護者からお聞きしている。必要な子どもに必要な支援を求める。

答)組織的に子どもたちの実態を把握し、特別な支援が必要な子には適切な体制を整えたい。

多摩地区初の宣言！差別のない国分寺市を！

木村=1年前に私が提案し、多摩26市初となる「すべての人を大切にすまじ宣言」が12月10日に施行となるが、今後の周知や活かし方は。

部長=宣言の理念の下、市の施策を再構築し推進していく。市報・SNSや各種団体等に広く伝える。（※プレス発表後、NHKやJCOM等のテレビや新聞各社でも報じられました）

教育長=原案策定過程を市内中学生にも関わってもらってきた。今後は宣言の内容を実践し、実現する市民の育成のために活かしていく。

木村=前は30分間の一般質問だったため、十分な答弁が無かった、まちの魅力発信に関わり再度問う。原付のご当地ナンバーの実現は。

部長=有効な手法で関係部署と連携して進める。木村=人を呼び込むツールとして広がっているマンホールカードの更なる活用は。

部長=来年度の実施を考え、その際は人の回遊性も考慮し、配布場所も協議していく。

木村=国分寺駅北口再開発をテーマにした写真コンクールは以前提案したが実現していない。

部長=改めて検討していく。

木村=以前から求めてきた国分寺駅北口側の駅名看板の設置はテレビ取材等があった場合などの広報効果も大きい。今後の見通しは。

部長=1~2月に設置工事に向けて作成を行っている。デザインは南口のものに合わせていく。

無会派
いさお
木村 徳



木村=国分寺駅北口は綺麗でも、その周辺は客引きや歩道占拠が横行している。指導や是正を。部長=市の指導の強化と共に、警察へ対応の強化を依頼する。

木村=事務ミスが無くならない。勤勉手当での信賞必罰の強化を。また外部に依頼している事務ミス防止研修は市長等内部講師で行うべきだ。

部長=チェック体制も含め、気の緩みや慢心や知識不足なども原因と考える。勤勉手当の支給割合は問題意識を持って検討していく。内部講師というのは重要な考え方でその方向で進める。

「日曜議会」を開催します

身近な、開かれた議会を目指します

平日に議会の傍聴に来られない市民の方にも傍聴していただけるよう日曜日に本会議を開催します。

当日は、ライブ中継を行っておりますので、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点からもぜひご活用ください。

なお、市長の施政方針は、2月18日(金)午前9時30分から開始予定です。

日時：2月20日(日)午前9時30分～

場所：市役所第1庁舎3階 議場

内容：市長の施政方針に対する代表質問



※現下の急激な新型コロナウイルス感染症の感染拡大を踏まえ、ライブ中継をご活用いただきますようお願いいたします。

次回の定例会開催予定について

どなたでも傍聴できます

令和4年第1回定例会は、

2月18日(金)

開会予定です。

本会議は市役所第1庁舎3階議場で、委員会は同委員会室で、午前9時30分から開始予定です。傍聴の際は、必ずマスク着用と手指消毒をお願いいたします。

また、体調のすぐれない方は傍聴をご遠慮いただきますようお願いいたします。

なお、本会議については、ライブ中継・録画配信を行う予定ですので、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止の観点からもご活用ください。

資産等報告書と政務活動費の公開について

どなたでも閲覧できます

国分寺市議会では、各議員の資産等報告書と政務活動費の収支報告書を公開しています。

資産等報告書は、政策法務課(内線443)で閲覧ができます。また、政務活動費の収支報告書は、市議会ホームページ、議会図書室、オープナー(行政資料室)で閲覧できます。



閉会中の委員会等について

どなたでも傍聴できます

令和3年第4回定例会終了後、令和4年第1回定例会までの間に開催する委員会等の日程は次のとおりです。

- 1月14日(金) 議会運営委員会
- 1月20日(木) 全員協議会
- 1月21日(金) 総務委員会
- 1月26日(水) 建設環境委員会
- 1月28日(金) 新庁舎建設等特別委員会
- 1月31日(月) 厚生文教委員会
- 2月16日(水) 代表者会議/議会運営委員会

市役所第1庁舎3階委員会室で午前9時30分から開始予定です。詳しくは、市議会ホームページをご参照ください。

障害者等への合理的配慮について

どなたでも傍聴できます

聴覚などに障害のある方のため、市議会を傍聴する際に、手話通訳者または要約筆記者を派遣します。事前に予約が必要で、費用は無料です。

また、盲導犬、聴導犬、介助犬と一緒に傍聴も可能です。

詳しくは、議会事務局にお問い合わせください。

インターネット動画配信について

どなたでも視聴できます

令和3年第4回定例会の本会議で行われた一般質問と議案審議等の動画が市議会ホームページから2月27日(日)までご覧いただけます。

また、次回令和4年第1回定例会の代表質問と議案審議等のライブ中継・録画配信及び予算特別委員会の録画配信を行います。ぜひご活用ください。

請願・陳情の提出について

どなたでも提出できます

皆様の行政等に対するご要望は、請願・陳情としていつでも市議会に提出できます。

令和4年第1回定例会から審議を希望される方は、1月31日(月)までに議会事務局へお持ちください。

本会議録・委員会記録について

どなたでも閲覧できます

令和3年第4回定例会の本会議録は2月28日(月)より市議会ホームページで閲覧できます。

また、本会議録は平成元年、委員会記録は平成17年以降の記録から閲覧できます。

上記の詳細は、次の方法で知ることができます。

- 国分寺市議会ホームページ <https://www.city.kokubunji.tokyo.jp/shigikai>

- 国分寺市議会公式 Twitter(ツイッター) https://twitter.com/kokubunji_gikai
本アカウントへのリプライ(返信)、DM(ダイレクトメッセージ)には対応いたしかねますのでご了承ください。

- 議会事務局への問い合わせ ☎(042)325-0111(代表) FAX(042)327-1426
【定例会・委員会について、インターネット動画配信について(議事担当)内線468】
【請願・陳情について(調査担当)内線581】
【障害者等への合理的配慮について、国分寺市議会公式 Twitter(ツイッター)について(総務担当)内線467】

● 二次元コード

スマートフォン等で読み取るとサイトにアクセスできます。



市議会ホームページ



国分寺市議会公式 Twitter(ツイッター)



動画配信ページ

第4回定例会議案審議結果

第4回定例会には新規28件(市長提出28件)の議案が提出され、承認1件、同意1件、可決26件となりました。

Table with 5 columns: 議案番号, 議案名, 議案の要旨, 付託先委員会, 結果. Contains 28 rows of legislative proposals and their outcomes.

—=本会議即決、補正予算=補正予算審査特別

議案に対する議員の表決状況(賛否の分かれたもの)

Table showing voting status for specific bills (e.g., 議案第97号) across various political groups and individual council members.

・表決 (○=賛成 ●=反対)

・会派名 (フォーラム=立憲・市民フォーラム、共産党=日本共産党国分寺市議団、ネット=無党派(国分寺・生活者ネットワーク)、無=無党派)

令和3年 第4回定例会 請願の審議結果について

Table with 4 columns: 請願番号, 件名, 付託先委員会, 結果. Contains 1 row regarding a petition for the replacement of the Mitsuoka Base.

令和3年 第4回定例会 陳情の審議結果について

Table with 4 columns: 陳情番号, 件名, 付託先委員会, 結果. Contains 10 rows of public petitions regarding various local issues.

公共施設=公共施設等総合管理特別